

# イノベーションの観点から 自社ビジネスを 見つめ直すためのプログラム

## 【講師からのメッセージ】

イノベーション提案の事例から、自社のビジネスがより大きな社会的インパクトをもたらすよう見直す考え方を学ぶための演習を行います。教員、学生が各5名ずつ10件のイノベーションの提案をします。それを聞いていただき、指導者の立場になって、「何が良かったか」、「何が不足していたのか」、「どう指導すべきか」を議論します。「事業提案の評価法」の定番はあります。しかし、事業分野はさまざまであり、それを実効的に適用するには、ある種のスキルが必要です。ベンチャーキャピタリストの視点を参考にしながら、そのスキルを学びましょう。事業分野は異なっても、指導スキルを学ぶことで、皆さんのビジネスに新たな視点を加えることができると考えています。



## 1. 大阪公立大学 ピッチイベント参加

大学発（研究者、学生）が発表するビジネスプランを聴き、取り上げたいプランを選んでいただきます。

2024年1月13日(土) 14:40~16:40  
大阪公立大学 I-siteなんば  
<https://www.omu.ac.jp/bsite/access>  
大阪市浪速区敷津東2丁目1-4-1  
南海なんば第1ビル

内容は、後日連絡いたします。

本プログラムの題材となりますので、必ずご参加ください。



## 2. 作成 ※自主学习

選んだビジネスプランの実現や発展・成長のために、どのようにアドバイスやメンタリング、また伴走支援するかを考え、資料を作成する。

1月14日(日)~24日(水)

アドバイスやメンタリング等のイメージについては、1月13日の発表の際、各ビジネスプランの発表者に対して、専門家等からコメントがありますので参考にしてください。

作成内容について、様式は問いません。分量について、ワードであれば、A4で1~2枚程度、パワーポイントであれば5枚以内程度を目安としてください。

1月24日(水)までに、  
下記あてメールを送付してください。  
[gr-idec-fledge@omu.ac.jp](mailto:gr-idec-fledge@omu.ac.jp)

作成された内容について、発表者に対して開示することはありませんが、実際に発表者本人に説明する前提で作成してください。

## 3. ワークショップ

作成した資料を基に、講師や参加者とディスカッションします。

講師は大阪公立大学の豊富な実務経験に基づき研究と教育を行う特任教授となります。

ディスカッションから得た気づき・学びとイノベーションの観点から、自身のビジネスへのリフレクションとフィードバック、今後の取組の展望について発表します。

日時

1月27日(土) 14:30~17:30

場所

中百舌鳥 S-Cube多目的会議室  
<https://www.s-cube.biz/company#map>  
堺市北区長曾根町130-42

内容

- 1)特任教授と参加者とディスカッション
- 2)自身のビジネスへのフィードバック発表

終了後、講師を交えて懇親会を開催する予定です(会費別)



## 【講師】

### 大阪公立大学 特任教授 広瀬 正

慶応義塾大学理工学部、慶応義塾大学大学院理工学研究科卒業。株式会社日立製作所システム開発研究所にてOS/DBの開発及びエキスパートシステム、意思決定支援システム、AI(人口知能)関連研究・開発。1994年より、情報・通信事業グループの新事業企画、事業戦略の策定を担当。2000年より、米国シリコンバレーにてベンチャー企業への投資・企業育成を担当。スタンフォード大学ビジネススクール・コーポレートガバナンスコース修了。投資先ベンチャー企業のBoardメンバーとしてベンチャー育成を推進。2005年に日本に戻り、日立製作所研究開発本部CVC室(コーポレート・ベンチャー・キャピタル)室長。同社退社後、2014年より大阪府立大学(現・大阪公立大学)特認(特任)教授。

## お申込み

QRコードから

受講対象：堺市内で事業を営んでいる方  
定員：3名 12月26日(火)〆切  
※定員になり次第締め切ります  
受講料金：無料



## ●問い合わせ先

大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター Fledge事務局  
〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 (中百舌鳥キャンパスA6棟312)

Mail: [gr-idec-fledge@omu.ac.jp](mailto:gr-idec-fledge@omu.ac.jp)